

巡回健診は、 さらに便利に利用しやすく進化中



① WEB予約がより簡単になりました

今年度から、より簡単にWEB予約が可能になりました。申込みはがき下のQRコードを読み取ることで、予約が出来ます。スマートフォン、タブレットをお持ちの方は是非お試しください。

WEB予約 4つのメリット!

① 一番早く予約が可能

健診の予約は先着順になりますので早めの申込みを推奨しています。

② その場で会場の空き状況が確認できる

WEBではその日、その時の空き状況が確認できます。
人気会場でもキャンセル等が出て、申込みできる場合があります。

③ 健診日・検査項目の変更が簡単

※健診日が近くなるとWEBでの変更はできません。お電話でご連絡ください。

④ ポイントがもらえる

(ポイントプログラムがある一部組合のみ)

【方法・WEB予約の流れ】※所要時間5分

QRコードを読み取れない場合は予約方法をご確認ください。



② 巡回健診の振込にPayPay等が使用できるようになりました

振込用紙に記載されているバーコードをPayPayやLINE Payのコードリーダーで読み取ると、残高で支払うことができます

振込用紙



PayPay
LINE Pay

支払処理・納付完了

その他サービスでもお支払いは可能です

Rakuten 楽天銀行

ゆうちょPay

PayB

※給与天引きや個人負担金が発生しない場合は振込用紙は発行されません。詳しくは別紙にある各組合のご案内「個人負担金の支払方法」をご確認ください。

がん検診、なんで受けないの？



健康なので必要ありません



心配なことがあったら
医療機関を受診します



忙しく時間がありません



病気が見つかるのが
怖いので受けません

がんは進行するまでほとんど自覚症状がなく、
自覚症状が出てから受診しては手遅れになる
場合があります。
20代から増えるがんもあり、若くても安心できません。



早期発見・早期治療できれば9割以上のがんを
治すことが可能です。
1年の中の1日だけ、自分の身体と向き合うことで、
将来多くの時間を無駄にしないかもしれません。

日本人の2人に1人は生涯の内にがんにかかる可能性がありますが、
早期発見・早期治療で9割以上のがんを治すことが可能です。

巡回健診では以下のがん検診を受けることができます。

検診名	検査方法	説明
大腸がん検診 	便潜血検査	便の中の血液を調べ、大腸内の出血の有無を調べます。 女性のがん死亡原因第一位のがんです。
胃がん検診 	胃部レントゲン検査	バリウムを飲み、エックス線で胃の形や粘膜を撮影します。
乳がん検診 	マンモグラフィ検査 乳腺超音波検査	乳がんの他に乳腺症やのう胞などの有無も調べます。 女性で最も患者数が多いがんです。
子宮頸部がん検診 	子宮頸部がん検査	医師が直接、子宮頸部の細胞を摂取します。 30代から患者が増え、若い方でもかかる可能性の高いがんです。

※一部の会場では実施していない場合もございます。実施会場につきましては、日程表をご確認ください。

※加入している組合様によって、お申込みができない場合もあります。

がん検診に加えて、手軽に受診可能ながんに関わる検査もご用意しています(P5～6)

●がん発見報告数●

2019年6月～12月の全国巡回健診終了後、医療機関から下記のとおり報告がありました。

乳腺検査	胃部X線検査	子宮頸部がん検査
乳がん(原発性) 10名	膵がん 1名	子宮頸部がん(扁平上皮がん) 1名
乳がん 1名	胃がん(粘膜下層がん) 1名	腫瘍マーカー検査
乳がん疑い 1名	腹部超音波検査	乳がん(再発) 1名
便潜血検査	肝細胞がん疑い 1名	
大腸がん(粘膜内がん) 3名		

合計 20名

早期発見のため、定期的になん検診の受診をお勧めします

卵巣がんリスク検査(血液検査)

罹患者数は40歳代から増加し始め、
50～60歳代でピークを迎えます

卵巣がんとは？

卵巣は、親指くらいの大きさの臓器で、子宮の両脇に1つずつあります。卵巣がんは、卵巣に発生するがんです。卵巣に発生する腫瘍には、良性と悪性、その中間的な境界悪性というものがあります。腫瘍ができたからといって、卵巣がんとはかぎりません。卵巣は骨盤内にある臓器であるため、卵巣がんは、自覚症状が出にくく、進行してから見つかるケースも少なくありません。

卵巣がんと新たに診断される人は、1年間に10万人あたり14.3人です。40歳代から増加しはじめ、50歳代前半から60歳代前半でピークを迎え、その後は次第に減少します。

こんな症状、ありませんか？！

最近体重が
減少した

下腹部に
しこりがある

食事が進まず
すぐに満腹感を
感じる

早期発見・
早期治療が
大切です



調べる項目

CA125

婦人科領域でよく利用される腫瘍マーカーです。卵巣がん全体で約80%の陽性率を示します。月経期、乳がん、膵がんなどでも上昇する場合があります。

HE4

CA125と特徴が異なり、子宮内膜症、月経期、妊娠などの影響を受けにくい卵巣がんの腫瘍マーカーです。

ROMA値

CA125とHE4の測定値と閉経情報を組合せて算出される卵巣がんの指標です。

加入している組合様によって、お申込みができない場合もあります。

HPV検査（自己採取）

子宮頸部がんの主な原因はHPV(ヒト・パピローマ・ウイルス)です

子宮頸部がんは、HPV(ヒト・パピローマ・ウイルス)というごくありふれたウイルスが主な原因とされています。性交渉の経験のある女性なら、誰でも子宮頸部がんになる可能性があり、以前は発祥のピークが40～50歳代でしたが、最近では20～30歳代の若い女性にも増えています。初期の子宮頸部がんは自覚症状が、ほとんどありません。がんになるリスクを早期に発見できれば、妊娠も可能といわれています。



- HPVに感染しても多くの人は自己免疫によりウイルスを排除する
- 約10%の人が数年から10年程度の持続感染から異形成や子宮頸部がんへと進行する

軽度異形成 [HPV感染後、平均約6年から10数年で、一部ががんへと進行する]

● 20～30代で『子宮頸部がん』が増加しています

● HPV16型・18型の2タイプは、子宮頸部がんにも占める割合が高く、また進展も早い



加入している組合様によって、お申込みができない場合もあります。

腫瘍マーカー検査について

腫瘍マーカーとは、体内に腫瘍ができた時に出てくる特殊な物質の総称です。血液中の濃度を測定することで、がんを発見するためのスクリーニング（ふるいわけ）検査として行ないます。

補足説明

- ① 腫瘍マーカーの値だけで、がんの存在や病状の悪化を判断できるものではありません。画像診断や所見等と合わせて総合的に判定します。
- ② 腫瘍以外の疾患でも高くなることがあります。
- ③ 病気でなくても、加齢や妊娠、喫煙などで高くなる場合があります。
- ④ 基本検査を受診される方は、余分に血液を採取することはありません。



食道	SCC,CEA	肺	SCC,CEA
胃	CA19-9,CEA	肝臓	AFP
胆のう、胆管	CA19-9	大腸	CA19-9,CEA
膵臓	CA19-9,CEA	卵巣・子宮	SCC

加入している組合様によって、お申込みができない場合もあります。

関節リウマチ検査(血液検査)

関節リウマチとは？

全身のさまざまな関節に強い炎症が起こる自己免疫疾患で、特に関節の内部を覆っている滑膜細胞に炎症が起こり、増殖します。次第に滑膜から軟骨、骨へと波及し、やがて関節自体を破壊し、関節変形をもたらします。関節リウマチの発症原因の40%程度が遺伝子によるものと推定されています。残る60%の原因は、人体の免疫システムに加わる様々な環境ストレス要因です。日本では60～70万人が罹患していると推定されており、特に30～50代の女性の罹患率が高い傾向にあります。

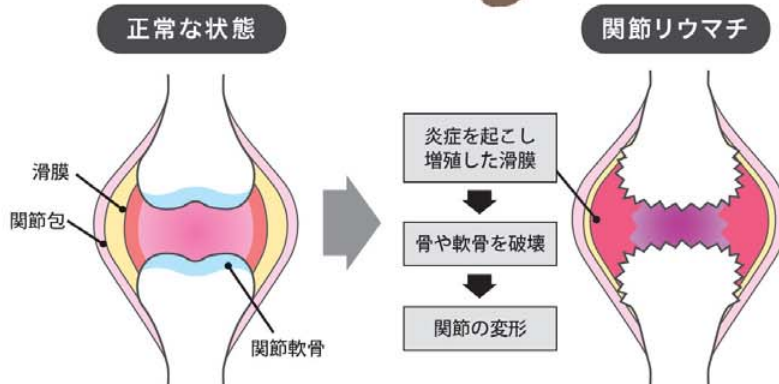


関節リウマチは早期に診断できれば寛解を目標とした治療が可能になりました。

調べる項目

MMP-3

線維芽細胞や滑膜細胞、軟骨細胞から分泌される蛋白分解酵素で、軟骨を構成するコラーゲン等を分解し、軟骨の代謝回転に重要な役割を果たしています。関節リウマチ患者では増殖した滑膜細胞からMMP-3が産生されるため、MMP-3が軟骨破壊に深く関与していると考えられています。よって、血清MMP-3濃度が高値を示す場合、または上昇してきた場合は関節破壊が進行していると評価されます。



加入している組合様によって、お申込みができない場合もあります。



**組合様によって、検査項目は異なります。
詳しくは、宛名台紙裏面もしくは別紙案内を参照してください。**

[健診機関] 半田市医師会健康管理センター

検査項目と注意事項

検査項目	内容	検査項目	内容
身体測定	身長・体重・体脂肪率を測定します。	ペプシノーゲン検査	胃がんのスクリーニング、慢性萎縮性胃炎の診断や胃液分泌状態の把握に用いられる検査です。
腹囲測定	軽く息をはいた状態でおへその高さの腹囲を測定します。	ピロリ菌抗体検査	胃潰瘍、十二指腸潰瘍、胃がん発症のリスクを高めるヘリコバクターピロリ菌が血中に存在しているのかを調べます。
血圧測定	血圧を測定し、高血圧などの疾患を調べます。	甲状腺検査	血液中の甲状腺ホルモン(FT4)に加え、甲状腺刺激ホルモン(TSH)の量も調べます。甲状腺機能の異常を呈する疾患は、特に妊娠時や更年期の女性に多いとされています。
血液検査	血液を採取し、肝機能、尿酸、腎機能、脂質代謝、糖代謝、貧血などを調べます。	シスタチンC検査	腎臓の主な機能である糸球体での老廃物の過剰の低下をシスタチンCという物質で測定し、腎機能障害の早期診断を行います。
診察	医師による診察を行ないます。	アレルギーセット検査 (スギ+ヒノキ+ブタクサ)	様々なアレルギー(花粉など)に対するアレルギー反応を血液で調べます。自身のアレルギーを把握すれば、原因を除去・回避できます。
心電図検査	不整脈、心筋梗塞、心肥大などの有無を調べます。	腫瘍マーカー検査 項目:AFP・CA19-9・CEA・SCC	詳細は各ページを参照してください
眼底検査	眼底の毛細血管の出血や硬化を調べて、糖尿病、高血圧、動脈硬化などを診断します。	NT-pro BNP検査	心不全のスクリーニング検査として行ないます。心臓病の発見率があがるとされています。
骨密度測定	骨粗鬆症の目安として、足のかかとの骨量を測定します。	卵巣がんリスク検査 (CA125+HE4)	詳細は各ページを参照してください
肝炎検査 (B・C型)	血液中のB型肝炎ウイルス抗原、C型肝炎ウイルス抗体の有無を調べます。	関節リウマチ検査(MMP-3)	詳細は各ページを参照してください

受診時に注意が必要な検査項目 (申込前に確認してください)

健診バスでの検査

検査項目	内容	妊娠中	授乳中	月経中	食事制限
尿検査	腎臓・泌尿器疾患や糖尿病・肝臓疾患などを調べます。	○	○	○	無
便潜血検査	大腸からの出血の有無を調べます。 ご自宅で採取いただいた検体を回収します。	○	○	×	無
腹部超音波検査	超音波により肝臓、胆嚢、腎臓、すい臓、脾臓などの状態を調べます。 下腹部も検査し、子宮筋腫などを調べます。	×	○	○	有
胃部レントゲン検査	バリウムを飲んで食道から胃・十二指腸までの上部消化管を造影し、粘膜の変化や異常を調べます。 ※一部会場で実施します。	×	×	○	有
乳がん検査 巡回健診のすべての会場で女性技師が対応します。	乳がんの他に乳腺症やのう胞などの有無を調べます。 ※断乳後1年以内の方は受診不可です。 ※一部会場・一部地区ではマンモグラフィ検査を実施します。(対象40歳以上)	×	×	○	無
HPV検査 (ヒト・パピローマウイルス)	子宮頸部がんの主な原因とされるハイリスクHPVの感染を調べます。 ご自宅で採取いただいた検体を受付で回収いたします。 ※詳細は各ページを参照してください ※出産後、1年以内の方はなるべく避けてください。	×	○	×	無
子宮頸部がん検査	医師が直接、子宮頸部の細胞を採取します。子宮頸部がんの他に、子宮頸管ポリープ、膣疾患、外陰部の疾患などがわかることもあります。 ※出産後、1年以内の方はなるべく避けてください。 ※一部会場・一部地区で実施します。	×	○	×	無

皆様の健診(検診)結果は組合にも報告されますことをご了承ください。組合は、その結果をプライバシー情報として責任を持って管理し、健康保健事業の企画や運営のための資料として使用させていただきます。